

八潮市立 八幡中だより



目指す学校
生徒が輝き、夢や希望を育む学校
教育目標
・人を大切にする生徒
・自分の考えを持ち表現できる生徒
・挑戦し続ける生徒
重点目標
3つの基本「時を守り、場を清め、礼を正す」



令和6年4月15日(月)発行
第1号 在籍生徒314名

「人を大切にする」ということ

校長 市川 真志

満開の桜のもと、令和6年度入学式・始業式が盛大に行われました。今年は、4年ぶりに体育館に全校生徒が入り、新入生の保護者の皆様と共に、入学式・始業式を行うことができました。以前は当たり前のことでしたが、全校生徒が集まってスタートを切れたことに、本当に感動しました。コロナ禍でいろいろなことがありましたが、たくさんの方を学んだことも事実です。当たり前のことに感謝しつつ、楽しい学校生活を送ってほしいと思います。



さて、今年も例年通り、入学式・始業式では、学校の教育目標についてお話をしました。教育目標は、学校の中心的な考えですので、毎年確認することが必要だと考えています。その最初にある「人を大切にする生徒」について、詳しく説明したいと思います。

突然ですが、皆さんは誰のために勉強していますか？おそらく、多くの方は「自分のため」と答えるでしょう。私も中学生の時には、周りの大人から「勉強は自分のため」だと言われてきました。しかし、少しひねくれた考えをしていた私は、「だったら、勉強しなくても良いや。自分が良いんだから。」とっていました。自分のために勉強するのであれば、勉強しないでだめになっても、自分があきらめればそれで良い、という考えになってしまうように思えます。私は、はっきりと言います。勉強は「人のため」にするものです。勉強すると、「学力」という力が付きます。その力を、誰かのために使ってほしい。そのために勉強してほしいと思います。力があれば、人を助けることができます。周りの大切な人を救うことができるのです。「人を大切にする」ということは、思いやりを持って接するとか、いじめをしないとただけではありません。勉強を真剣にやることにも通じるということです。そして、苦手なことにも粘り強く取り組んでつけた力を、最大限に生かすための方法でもあります。

今、世界は争いが絶えません。人を不幸にしてでも自分の幸せを得ようとする人が多くいるように思います。こんな時代だからこそ、「人を大切にする」ということを根本に物事を考えられる人を育てたい、という思いを込めてこの教育目標は立てられています。ぜひ、普段の行動を見直し、学校生活で「人を大切にする」行動をたくさん実践してほしいです。八幡中学校の生徒が、お互いを支え合いながら、誰一人取り残すことなく楽しく生活できるようになることを願っています。



八幡中学校の教育目標

・人を大切にする生徒 ・自分の考えを持ち表現できる生徒 ・挑戦し続ける生徒